

ひきこもり支援フォーラム

2020
11
23

無料

「ひきこもり支援における居場所と家族」

地域でのコミュニティが減るなど誰しものが居場所を持ちにくい現代社会で、人間関係が苦手な本人や家族が、地域から孤立していくことが社会問題になっています。

当会は、ひきこもり全国組織の当事者家族会として、1999年の設立以来、家族会立ち上げや、2004年度よりひきこもりの理解促進のための活動及び実態調査を行ってきました。8050問題をはじめ人々が地域で孤立していく現状は進んでいます。

今回のフォーラムでは、社会から孤立しがちな本人や家族にとって、居場所や家族会がどのような役割を果たせるのかを、会場の皆さまと考える機会にしたいと思っています。



1部 基調講演

「ひきこもる心情を理解する」

フリージャーナリスト／当会理事
池上 正樹



ジャーナリスト。KHJ全国ひきこもり家族会連合会理事。「ひきこもりフューチャーセッション庵-IORI-」設立メンバー。テレビやラジオにも多数出演。著書は『ルポ「8050問題」高齢親子「ひきこもり死」の現場から』（河出書房新社）など多数。

2部 行政説明

厚生労働省社会・援護局地域福祉課課長補佐
安西 慶高

3部 パネルディスカッション

司会進行
神戸市看護大学 教授
船越 明子

パネラー
赤穂市役所 社会福祉課 保護支援係
兎島 佳織

赤穂市社協職員 ひきこもり支援担当
河内 悠希

KHJ 兵庫県宍粟支部 ひまわりの家家族会
副理事長
松本 むつみ

ひきこもり経験者（予定）

日時：11月23日（月・祝）13:30～16:30（開場13時）

対象と定員：ひきこもりのご家族及び関心のある方など50名

会場：赤穂市文化会館2階 学習室

主催／お問合わせ

特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨3-16-12-301

TEL 03-5944-5250 FAX 03-5944-5290

後援 赤穂市、社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会

協力 認定NPO法人コムサロン21

KHJ 兵庫県宍粟支部 ひまわりの家家族会

NPO法人 陽だまりの会



※駐車場には限りがあります。

● URL www.khj-h.com/news/information/4693/

申し込み

こちらのフォームから

